



効率的なクリーニングで、コストダウンを実現!

カーペットクリーニング



IICRC 資格認定 取得

カーペットの専門知識・技術を認定する世界で最も権威ある団体 IICRC 資格認定 を取得しています。

カーペットクリーニングテクニシャンCCT取得:8名

カーペットは繊維であり、そのクリーニング方法には衣類と同様にさまざまなバリエーションがあります。

IICRC 資格取得者が、それぞれのカーペットにふさわしいクリーニング方法を判断し、効率的にクリーニングします。

カーペットは日々汚れを蓄積していきますから美しさを保つには、日常的な管理が非常に重要です。

汚れの目立たない色、柄のものもありますが、汚れは確実に蓄積していきます。大きな店舗ではカーペットの定期清掃のコストは莫大なものになりますし、かといって毎日すべてのカーペットを清掃することは現実的に無理です。

実は同じカーペットでも、すぐに汚れてしまうところ、そうでないところとさまざまです。

店舗やオフィスの環境を把握し、適切な管理をすることで大掛かりな定期清掃の回数を激減させることができます。

当社ではIICRCの資格取得者が清掃手順、作業スケジュールまですべてを組み立て、効率のいい作業を実施することでカーペットの美観を長期にわたり維持し、なおかつコストダウンも実現できます。

日常清掃

日常的にカーペットの管理をしているところでは、カーペットに付いたジュースなどのシミもその都度除去し、いつもシミのないカーペットを実現できます。

アップライトバキューム



日常的に持ち込まれる土砂や埃はアップライトバキュームで除去します。

パイルリフター



歩行頻度が高い重汚染区域などはパイルリフターとアップライトバキュームを併用して、徹底的に土砂などの汚れを除去します。

シミ取り



カーペットの美観を損なう原因のほとんどは飲料などのシミです。シミ抜きは専用の薬剤と専用の機械を使用して簡単に除去します。

定期清掃

毎日清掃していても微量な汚れは日々蓄積されていきます。そこで重要になってくるのは定期清掃です。

①バキューム



まずはカーペット専用の掃除機で乾いた汚れ(土砂等)を除去します。

②洗剤の塗布



次に洗剤を塗布します。濡れてこびりついた汚れを除去しやすく浮かせます。

③洗剤をなじませる



洗剤を塗布したらブラシを使用し、カーペットの奥まで洗剤をいきわたらせます。

④スチームを充てて汚れの除去



スチームを当てながら汚れを吸い取っていきます。

カーペットは汚れを蓄積するだけでなく、その蓄積された汚れが原因で不快なニオイまで発生させることもあります。不快なニオイが発生する前に清掃しましょう。

詳細についてはお問合せください。

